釧路
霧と夕日の
美術館

街歩き ART MAP

アートマップ

街歩きART MAPについて

釧路駅から幣舞橋を渡り、生涯学習センター周辺までの、隠れた美術作品をご紹介します。北大通には、釧路市の景観賞を受賞した建物やビルが多く建っており、北大通第一商店街の歩道ではオブジェを観ることができます。また、釧路川のリバーサイドにある釧路センチュリーキャッスルホテルは、この街出身の建築家「毛綱毅曠」の設計です。釧路市立博物館、湿原展望台など異彩を放つ建築物が多く、釧路をデザインした建築家ともいえるでしょう。

その他、数多くの実績を残す彫刻家やデザイナーの作品が設置されていますので、ぜひごゆっくりとご観覧ください。

MAPの使い方

1 **コースを選択**
彫刻、オブジェ、建築をメインにした「パブリックアート」と、釧路の顔である水辺の生み出すアートを楽しめる「ウォーターフロント」の2つのコースからお好きな方を選ぶ。

Water front コース　Public art コース

2 **時間を選択**
それぞれに設定されているまち歩きコースを「1時間」「2時間」から選択する。

3 **出発**
スタート地点からゴールまでを確認、マップを持って出発！休憩スポットの場所も忘れずに。

4 **記録**
それぞれのスポットで自分のお気に入りを撮影、SNSなどで友達に広めていきましょう！

※コース・時間は参考例です。ご自身の体調やスケジュールに合わせご活用ください。

釧路のアートスポット紹介

釧路市立美術館

阿寒・摩周国立公園の屈斜路湖を源流とした釧路川は、タンチョウの舞う釧路湿原をうるおし太平洋へと続きます。

道東の中核都市釧路市は、その流れがまさに太平洋へと注ぐところに開け、霧が街を包む春から夏、抜けるような空と幣舞橋に夕日が映える秋、氷に光り輝く冬など大自然に囲まれた豊かな表情を持つ北の街釧路として、全国にその存在を発信しています。

平成4年11月釧路川を眼下に、市内を一望できる高台に生涯学習の拠点施設として釧路市生涯学習センター（まなぼっと幣舞）がオープンし、3階ではアートギャラリーが同時に活動を始めました。多くの優れた展覧会を開催し、市民にも親しまれてきたこの施設も平成12年4月に、より一層の飛躍を目指して「釧路市立美術館」と名称を変え、現在に至っています。

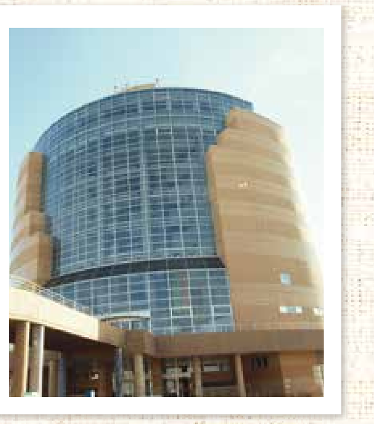
釧路市立美術館は大小2つの展示室を中心に高水準の展示機能を備え、国内外の優れた美術品を紹介する特別展や所蔵作品を中心とするコレクション展を活動の主体に据え、郷土で活躍する作家の作品や郷土にゆかりのある作品を収集・研究しています。また、ハイビジョンシアターでの作品の解説やセミナー、美術講習会など生涯学習センターの機能を活用した教育普及事業により、複合施設としての利点・特長を十分に活かしたものとなっています。

多様な時代の要請の中で、「釧路市立美術館」は風土に根ざし、市民と共に築き上げていく地域の美術館として活動し、心の潤いと豊かさを求めた生涯学習推進の要としての機能しています。

釧路市立美術館
[所在地]〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号 釧路市生涯学習センター3階
[TEL] 0154-41-8181・42-6116（直通）
[e-mail] sh-artmuseum@city.kushiro.lg.jp
[HP] https://k-bijutsukan.net/
[休館日] 毎週月曜日・年末年始（12/29-1/3）・館内整理日
[開館時間] 午前10時～午後5時

- ●徒歩の場合／JR釧路駅から徒歩20分（南へ約1.6km）
- ●タクシーご利用の場合／JR釧路駅からタクシーで約5分
- ●バス利用の場合／くしろバス 幣舞線「釧路三区会病院」下車徒歩1分
- ●釧路空港からバスご利用の場合／空港前停留所からバスで約45分、MOOバスターミナル下車徒歩5分

※地球環境保全のため、公共交通機関の利用にご協力下さい。



北海道立釧路芸術館

「映像芸術」「自然と芸術」「地域と芸術」という三つのテーマのもと、釧路・根室の地域と関連した絵画、版画、彫刻、写真等の作品などを収集、収蔵しています。JR釧路駅から徒歩10分のところに位置しており、中に足を踏み入れると展示室のほかに、200席のアートホール、美術・音楽を研究・体験ができるフリーアートルーム、また情報提供ルームや喫茶コーナーなど、充実した設備をそろえています。ロビーでは「道東の四季」の像エスキースをはじめとする彫刻を常設しています。

所蔵品展（特別展示は別料金）
中学生以下無料　高校生・大学生200円　大人460円（平成26年4月1日～）

北海道立釧路芸術館
[所在地]〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号
[TEL] 0154-23-2381
[e-mail] kushiro-artmu@c-linkage.co.jp
[HP] http://www.kushiro-artmu.jp/
[休館日] 月曜日（ただし、祝日の場合は翌日休）、展示替期間
[開館時間] 午前9時30分から午後5時

- ●徒歩の場合／JR釧路駅より徒歩約15分（南へ約1.2km）
- ●バスご利用の場合／くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車徒歩3～5分
- ●釧路空港からバスご利用の場合／釧路空港より市内行き連絡バス約50分→「フィッシャーマンズワーフMOO」下車徒歩約2分

※来館者専用駐車場8台（満車の場合は釧路錦町駐車場をご利用いただき、当館受付に駐車券をご提示ください。ホールなどをご利用の場合は、2割引きです。）

ART MAP
Public art

街の中にたたずむ、「絵になる」アート達。

地図の構成上、目印となる店舗等を裏面に表示しています。

都市景観賞とは…
釧路市の景観に配慮した個性的な街並みづくりを進めるため、景観の形成に貢献している建造物等や市民団体等を表彰するものです。

北大通オブジェ紹介

地図番号1　光る風
澄川 喜一
釧路駅を出た私たちを出迎えてくれる、丹頂鶴を模した装飾は、風向きによって羽ばたきを変えます。太陽の光を受け輝くポールが開放的な釧路の駅前の空を演出します。

地図番号2　未来
イメージデザイン／足立 剛也
制作／中江 紀洋
制作者は造形作家として活躍した、釧路市出身の中江紀洋氏。

地図番号3　湿原
池田 譲
北大通に面するビルが直線を描く中、フリーハンドで描いたような曲線が目を引く作品です。湿原と題されたこの作品は、湿原を蛇行する川など水を彷彿とさせる形をしています。

地図番号4　地球
中川 伸一
実際に地球儀のように回すことのできるオブジェです。北大通5丁目を彩る顔の一つ。あなたは地球儀上で釧路の場所を指させるでしょうか。

地図番号5　川
浅井 憲一
都市景観賞を受賞した8基（①と⑦を除く）の野外彫刻の中でも、ひときわユニークな形をしています。水辺の街釧路の川を表現した存在感のある作品です。

地図番号6　希望
イメージデザイン／稲垣 宏治、稲垣 美穂
制作 中江 紀洋
この作品と「未来」は、釧路市内の小学生からイメージデザインを公募し、中江紀洋氏が制作したものです。羽を伸ばした丹頂鶴のようにも見え、希望に満ちたイメージが湧いてきます。

地図番号7　つるつる小僧
松本 純一
ホテルラビスタ釧路川の足湯のそばで見つけたかわいらしい石像。ユーモラスな表情で、訪れる人々を見守ってくれているかのようです。

地図番号8　海
染谷 昭司
釧路を代表する産業である漁業を育んできた太平洋の様に、静かで雄大な広がりを感じさせるオブジェです。揺れる波やきらめく飛沫を切り取ったような情景が街の中に現れます。

地図番号9　人間
加納 秀美
北大通2丁目、石井米穀店の前に現れる少女の彫刻。さわやかな釧路の空に広がるこの作品が奏でる笛の音を、あなたも芸術の目で聴いてみませんか。

地図番号10　湿原
畑江俊明
釧路湿原に力強く生える植物たちの息吹がきらめいている様を感じさせる作品です。色々な素材で構成されたこの作品は、釧路湿原の生物多様性を表しているかのようです。

釧路ゆかりの画家

久本春雄（ひさもと はるお）（1896.4.3-1968.6.17）

釧路市生まれの久本春雄は、釧路から初めて東京美術学校（現・東京藝術大学）に入学した日本画家です。美術学校では、師・結城素明のもとで写実を取り入れた日本画を学び、49歳まで東京で活躍。1945年に帰郷してからは、後進の指導にも尽力しました。平面性と装飾性を重視した伝統的な日本画に西洋画の要素を取り入れ、生命感あふれる力強い作品を描きました。

増田誠（ますだ まこと）（1920.5.24-1989.4.9）

山梨県に生まれた増田誠は、戦後の1950年から釧路に居住し、工芸広告美術を生業としながら創作活動を続けた洋画家です。57年には釧路経済界の後押しもあって渡欧を果たしました。以後30余年にわたってパリを拠点に活躍。フランス各地の街並みや港の風景、市井の人々などを軽妙洒脱、詩情豊かに描き、人間味あふれる独自の絵画世界を築き上げました。

Public art コース　パブリックアートコース

その存在感にひそむものは。
今、ここにある釧路の色。

歩道デザインブロックに注目！

歩道デザインブロック設置エリア

地図中に点在する、歩道に埋められたデザインブロックを探してみましょう。見つけたブロックにはチェックをつけましょう。

39あるデザインブロックの中から29を掲載しています。

釧路市の明治時代末の出来事や、当時の暮らし、建築物などが黒御影石に刻まれ「くしろ歴史の散歩道」に配置されています。歴史性を活かした散歩道を整備し、まちづくりを行った事業です。

- ☐ 小鰊大漁
- ☐ 入舟帰帆
- ☐ 川崎船
- ☐ 水処釧路
- ☐ 釧路港修築
- ☐ 錦町岸壁
- ☐ 鮪漁揺籃
- ☐ 旧釧路新聞社
- ☐ 拓銀釧路支店
- ☐ 釧路公会堂
- ☐ 二代目幣舞橋
- ☐ 釧路水産製造所
- ☐ 近江屋旅館
- ☐ 自転車
- ☐ 啄木来釧
- ☐ ゲロリ(ゲタ)スケート
- ☐ 雪遊び
- ☐ 舟見やぐら
- ☐ 路上の遊び
- ☐ 大福帳と五玉のそろばん
- ☐ 人力車
- ☐ 啄木の下宿
- ☐ ランプと笠つき電灯
- ☐ 石炭ストーブ
- ☐ 自動車
- ☐ 馬車運搬
- ☐ 竿はかり
- ☐ 炉と鉄びん
- ☐ 電話機

ART MAP Waterfront

釧路の顔「水辺」がアートになる瞬間。

春夏秋冬のアートを観る

釧路のアートはおまかせなのだ！

くしろしりつびじゅつかんキャラクター ペキタ

これまでたくさんの作家が、釧路の風景を絵画として残しています。実際に作品のモチーフとなった ①〜⑨ の場所を見てみましょう。

ペキタ・コペキタ・キリタ

2003年、釧路の岸壁で遊んでいるところを、美術館の学芸員が発見。サンマをあげたらそのまま美術館についてきて、住みついてしまった謎の生き物。友達「コペキタ」「キリタ」と一緒に美術館で3匹、仲良く暮らしています。

世界を旅する船乗りが認めた

「世界三大夕日」

世界三大夕日は、釧路とバリ島（インドネシア）、マニラ（フィリピン）と言われていますが、その由来は、世界中を航海する船乗りたちが言い出したものとされています。世界中を回り、多くの夕日を見た船乗りだからこそ、釧路の夕日の素晴らしさを賞賛し、「世界三大夕日」の一つとして認めたのでしょう。

地元カメラマンおすすめ夕日撮影スポット

1. 釧路フィッシャーマンズワーフMOO エプロン — 港沿岸のラインや漁船のシルエットが印象的。（時期：秋〜春）
2. 幣舞橋（上流側） — 「春」の像とMOOが夕日に映える。（時期：春〜秋）
3. 釧路センチュリーキャッスルホテルから久寿里橋周辺の岸壁 — 幣舞橋とMOOがおさまる定番スポット（時期：春〜秋）
4. 米町公園（展望台） — 展望台から釧路港を見下ろす広大なアングル（時期：オールシーズン）
5. 幣舞公園 — 街並みを照らす夕日と海原の遠景を切り取る。（時期：春〜秋）

毎月1日の日没時刻（めやす）

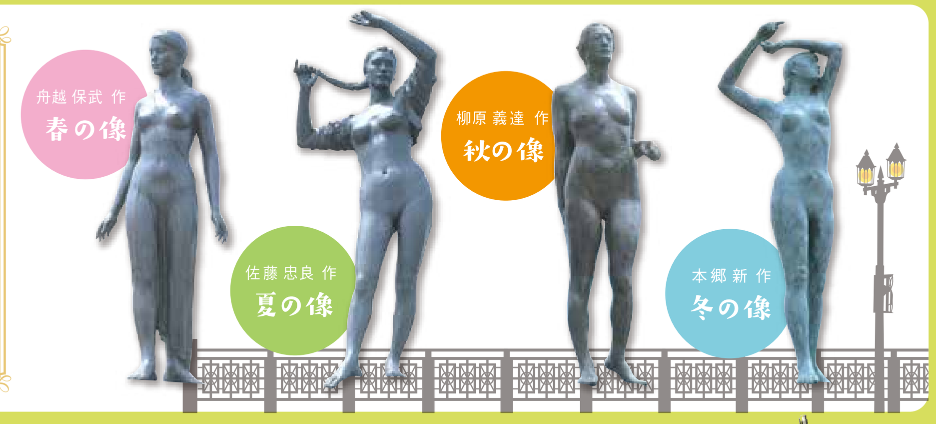
1月1日	15:58	7月1日	19:05
2月1日	16:34	8月1日	18:44
3月1日	17:11	9月1日	17:58
4月1日	17:48	10月1日	17:04
5月1日	18:22	11月1日	16:15
6月1日	18:54	12月1日	15:49

Waterfront コース ・ウォーターフロントコース

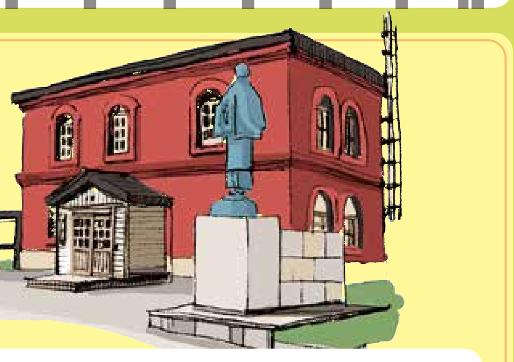
カモメと潮風の運ぶ芸術のかおりを感じて。ウォーターアートを楽しみながら散策してみましょう。

幣舞橋を彩る四季の像

幣舞橋の歴史は、1889年に当時全道一長い木橋として架けられ（当時は愛北橋と呼ばれていた）、その後1900年に国の事業によって初代の幣舞橋が誕生し、北海道三大名橋と言われた4代目のデザインを引き継いだ現在の橋は5代目として1976年に建設されました。エキゾチックな香りの「四季の像」と太平洋を背景に紅に染まる夕日と相まって釧路の観光名所となっています。※5代目幣舞橋の欄干のキンレンカレリーフは、米坂ヒデノリ氏のデザイン。なお、「四季の像」のエスキース4点は、北海道立釧路芸術館ロビーに常設展示されています。（釧路市蔵、同館受託）。



天才歌人 石川啄木の歌をめぐる



石川啄木は明治41年1月21日に釧路に降り立ち、同年4月5日に釧路を発ちました。わずか76日間という短い滞在でしたが、その間に啄木は釧路に数々の作品を残しました。啄木の勤務先・旧釧路新聞社を復元した港文館では啄木の歩み・息吹を感じられることでしょう。また、釧路の市街地にはたくさんの啄木歌碑が建立されています。啄木の詩集片手に、至高の文学散策はいかがですか。地図中の A から I は、啄木歌碑の位置を示しています。

「本郷 新」作

- 地図番号A　釧路停車場跡 釧路市交流プラザさいわい前
- 地図番号B　南大通二丁目
- 地図番号C　小奴碑
- 地図番号D　旧釧路新聞社跡
- 地図番号E　港文館前

- 地図番号F　南大通四丁目（釧路信金南支店前）
- 地図番号G　南大通四丁目
- 地図番号H　啄木下宿跡
- 地図番号I　啄木ゆめ公園

地図の先には25番まで、啄木歌碑が点在しています。観光施設で入手できる、啄木歌碑マップをご利用ください。

釧路の碑

釧路には多くの碑（文学碑・音楽碑など）が建立されています。幣舞橋のたもとには、釧路沖地震（1993年）で被害を受けた釧路市民の激励のために建てられた美川憲一さんの「釧路の夜」の歌碑があり、橋をはさんだ向かいの EGG 前には水森かおりさんの「釧路湿原」の歌碑が建っています。また、釧路市街地を見下ろす高台、幣舞公園には釧路市出身の原田康子さんの「挽歌」の文学碑が建っています。ご当地ソングや釧路文学の世界に浸ってみるのもまた旅の魅力のひとつではないでしょうか。

- 地図番号J　水森 かおり「釧路湿原」
- 地図番号K　美川 憲一「釧路の夜」の碑
- 地図番号L　原田 康子「挽歌」の碑

釧路をデザインした毛綱建築

（詳しい説明は表面へ）

NTT DoCoMoビル

中心市街地の北大通にあって斬新で印象的な外観であり、時間とともに街並みと調和した景観をつくり出しています。（都市景観賞に輝きました）

所在地／釧路市北大通10-1
☎0154-25-6800

北海道釧路湖陵高等学校同窓会館

毛綱の母校、湖陵高校の同窓会館。建物は赤と白のコントラストを基調とした、ノアの方舟をテーマに設計された完成度の高い作品です。

所在地／釧路市緑ケ岡3-1-31
☎0154-43-3131

釧路市立博物館

「記憶の建築にふさわしい」と作者自身が語る、活躍のきっかけとなった建築物。館内の二重螺旋の階段が、遺伝子を象徴します。日本建築学会賞を受賞しました。

所在地／釧路市春湖台1-7 ☎0154-41-5809
開館／9:30〜17:00 ※入館は16:30まで
休館／月曜日

釧路市湿原展望台

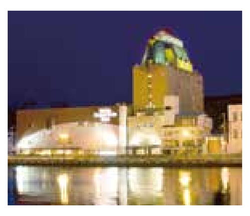
湿原に群生する「やちぼうず」をモチーフにした外観と、母親の胎内をイメージした中央展示室。湿原の風景と、建物の両方を楽しむことができます。

所在地／釧路市北斗6-11 ☎0154-56-2424
開館／8:30〜18:00（5月1日〜10月31日）
9:00〜17:00（11月1日〜4月30日）
※入館は閉館前の30分前まで
休館／年末年始

釧路市立幣舞中学校（旧釧路市立東中学校）

博物館とあわせ、毛綱建築の代表作と呼べる作品。上部の大きなアーチなど、彼の個性がいかんなく発揮された見どころある建築物です。

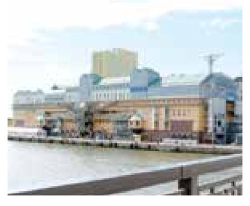
所在地／釧路市春湖台1-3 ☎0154-41-3591
※内部の観覧は職員室で受付。
学校の授業や行事により観覧できない場合もあります。



釧路センチュリーキャッスルホテル

フィッシャーマンズワーフMOOの対になるような形で釧路川を挟んで建つシティホテルです。リバーサイドに新たな景観を生み出し、魅力的にしています。

所在地／釧路市大川町2-5 ☎0154-43-2111
※内部の観覧はロビーまで。



フィッシャーマンズワーフMOO

北海道三大名橋と呼ばれる幣舞橋のたもとにある釧路のランドマーク的存在。グルメ、ショッピング、レジャーを目的とした都市型観光施設。（釧路市都市景観賞に輝きました。）

所在地／釧路市錦町2-4 ☎0154-23-0600
開館／1階通常 10:00〜19:00、
2階通常 11:00〜22:00
休館／元日

ふくしま医院

釧路市内では最後の毛綱作品となった建物。たまご型の院長室、ガラス張りの階段の他、広い吹き抜けの待合室は市民の文化活動発表の場になっています。

所在地／釧路市浦見4-2-2 ☎0154-41-8666
※内部の鑑賞も可能です。

幻の毛綱建築（陰陽の間）

市内浦見にあった知る人ぞ知る住宅。
※現存していません（1980年〜2005年）
毛綱毅曠が個人宅として設計。円柱状の外観の内部には、独特の螺旋構造が組み合わされていました。（反住器と並ぶ初期の作品）

反住器

31歳の時に母親のために建てた住宅です。入れ子状に組み立てられたこの家は、「機能」に対する「反機能」を表現しようとしたもの。彼の初期の代表作です。

所在地／釧路市富士見1-5-1
※一般住宅のため外観のみの鑑賞

釧路市民憲章

（平成18年10月11日制定）

☆前文

わたしたちは、広野に丹頂が舞い、
夕焼けが太平洋を染める 釧路の市民です。
わたしたちは、先人の開拓精神をうけつぎ、
生産都市を誇りとして、健康で明るく、
豊かで文化の香り高いまちを築くために、
この憲章を定めます。
きょうを充実させ、あすを発展させるために。

☆本文

一、元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう
一、きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう
一、緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう
一、人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう
一、文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう
一、郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう

おなかがすいたらひと休み

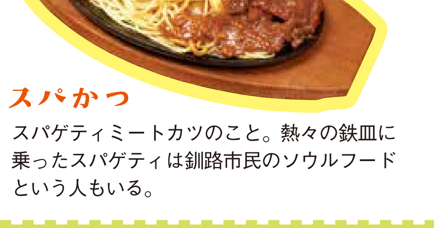
どうですか？ 釧路の三大麺文化

ラーメン

カツオや昆布ダシをベースとし澄んだあっさりスープに合う日本一細いといわれる「極細の縮れ麺」が特徴のラーメン。

蕎麦

東家をはじめ釧路の蕎麦の特長は緑色の麺。「蕎麦寿司」や「かしわぬき」など釧路ならではのメニューも楽しめる。



スパかつ

スパゲティミートカツのこと。熱々の鉄皿に乗ったスパゲティは釧路市民のソウルフードという人もいる。

街歩きアートマップ　発行：釧路市立美術館 2023